

平成22年4月22日

環境情報 EMATEC No.43 2010.4の概要を紹介します。

#### 官庁情報

中華人民共和国（上海市）と大阪府の環境・省エネ技術交流について

大阪府では「アジア大交流宣言」（2007.10）に基づき、2008年からJICAの「草の根技術協力事業」を活用し、上海市と環境・省エネの技術交流を行っています。

本報告は2008年度から継続して交流している上海市の訪問結果について、上海市との意見交換、上海市の民間企業の省エネの取組み、大阪―上海環境・省エネ交流会（セミナー）、大阪―上海省エネ講習会（市民啓発）の内容を紹介しています。

#### 官民連携

兵庫県の温暖化防止対策について（ひょうごCO<sub>2</sub>削減推進事業）

兵庫県では、新兵庫県地球温暖化防止推進計画の目標（平成22年度の温室効果ガス排出量を平成2年度比6%削減）の達成するため、「環境の保全と創造に関する条例」による総合的な施策を計画的に実施しています。

平成21年度からは、「CO<sub>2</sub>削減協力事業」「CO<sub>2</sub>削減相殺制度」「うちエコ診断事業」などの県独自の取組みを打ち出し、CO<sub>2</sub>削減の新たな仕組み作りを進めています。

本報告は温室効果ガス排出量の現状（18年度）、部門別対策（産業・民生・運輸）の推進施策、グリーンエネルギーの導入促進（太陽光発電・風力発電・ひょうごグリーンエネルギー基金）などの施策を紹介しています。

#### 企業めぐり

ユニチカグループの環境への取組み。

ユニチカグループは繊維事業に始まり、現在では高分子事業、環境・機能材事業、生活環境事業と幅広く事業を展開しています。

グループは1993年を環境元年とし、「ユニチカ地球環境憲章」を制定し、「資源循環社会」の構築を年頭に置き、環境に配慮した企業計画を行うとともに様々な環境活動に取り組んでいます。

今回、グループの環境保全技術と製品、そしてその取組みのいくつかを紹介しています。

#### 環境学習施設紹介

加古郡リサイクルプラザ（はりま里彩来館）

加古郡リサイクルプラザは加古郡稲美町と播磨町のごみ処理工場棟（中間処理）とごみや

リサイクルなどの「3R」について学ぶ学習棟から構成されています。

この施設は、ごみ処理や資源化の流れの工場見学や体験イベントなどを通じて、楽しみながらごみのリサイクル・資源化・減量化について考えることのできる施設を目指しています。

工場棟は粗大ごみ・不燃ごみ破碎選別施設、ペットボトル圧縮梱包施設、容器包装プラスチック類圧縮施設など、また学習棟はリサイクル展示コーナー、リユースコーナー、ガラスリメイク体験工房などを紹介しています。